9インチ防水ポータブルDVDプレーヤー

KH－BDD901

取扱説明書

最終ページ保証書付
Ver　1.0.0

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

電源を入れる前に…	ディスク用のピックアップ保護カバーを取り外してください。 ディスクトレイを開けると中央部にピックアップ保護用カバーが取付けてあります。 取り付けたままで電源を入れると機器の破損につながります。 電源を入れる前に必ず取り外してください。
	ご使用時は本体の電源スイッチをONにしてください。 電源スイッチがOFFになっているとすべての操作は受け付けません。
バッテリーを使う前に…	ご使用前にACアダプターでバッテリーをフル充電してください。 お買い上げいただいた時点ではバッテリー残量は十分ではありません。 また、ご使用状況によりバッテリー残量が著しく低くなっているときはACアダプターをつないでも電源が落ちたり動作が不安定になることがあります。その際は電源スイッチをOFFにして十分に充電を行ってからお使いください。 バッテリーは使用方法を誤ると危険です。異常がありましたら直ちに電源を切りサポートセンターにご相談ください。
各種メディアを再生する前に…	市販のDVD/CDディスク以外でご自身が作成されたディスクやファイルは、作成環境も多岐に渡るため、本書に記載された対応形式であっても再生できない場合もあります。 デジタル放送を録画したCPRMディスクはVRモードのみ対応可能です。 CPRMディスクは読み込みに時間がかかったり、認識できない場合もあります。 ※ブルーレイディスクは再生できません。

目　次

・はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
・安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
・使用上のお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

1．本体・リモコン各部名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
本体の各部名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
リモコンの各部名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

2．リモコン・本体の準備及び接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
各種準備、接続についてまとめてあります。
ここで紹介する使用法を守り、正しくお使いください。

3．DVDモードで再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

4．CDのリッピング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

5．主な仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

6．困ったときは（故障かな？と思ったら） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
使用上の不具合がある場合は、こちらでご確認ください。

・保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻末

はじめに

この度は当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。本取扱説明書の最終ページに保証書が付いております。本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

セット内容

以下が揃っていることを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。
また、改良のため予告なく製品内容が変更されることもありますので予めご了承ください。

●本体×1
●専用リモコン　×1
●AVケーブル　×1
●家庭用ACアダプター　×1
●取扱説明書　×1
●ボタン型電池CR2025(リモコン動作確認用)×1
●リモコン電池ふた専用オープナーX1

使用上の注意

●本製品のACアダプターの電圧がコンセントの電圧と合っているかを確認してください。
●クリーニングする場合、シンナー、ベンジン、アルコール等は使用しないでください。
●長期間使用しない場合はACアダプターをコンセントから抜いて保管してください。
●夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や放置はおやめください。変形や故障の原因となります。
●分解や改造は行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。ご自身による分解や改造が原因で故障した場合、修理をお断りいたします。
●落としたり、踏んだり、加重や衝撃を与えたりしないでください。
●本製品から異臭がしたり、煙が出たり、異常な音がしましたら、ACアダプターをコンセントから抜いて、速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。
※お問い合わせ先は本書巻末の保証書に記載しております。
●USB端子を搭載しておりますが、メモリー以外の製品(通信用装置など)を接続して使用することはできません。またメモリーであっても、USBからの電力で駆動する機器は、消費電力が大きすぎるため、使用できない場合があります。
●液晶パネルは高度な技術で製造されていますが、稀に常時点灯もしくは消灯するドットが存在します。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。
●小さなお子様がご使用される場合は、本製品の取扱を十分に理解した大人の監視・指導のもとでご使用願います。
●スピーカーの穴に異物を入れたり、針など細かいもにで突着さしたりしないでください。異物で音が小さくなったり、歪など故障の原因になることがあります。また、スピーカー内部が破損したり、防水効果がなくなり故障の原因になることがあります。

安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。下記の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味

表示	表示の意味
⚠危険	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
⚠警告	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
⚠注意	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

■図記号の意味

図記号	図記号の意味
禁止	“ ⃠ ” は、禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	“ ● ”は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	“△”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1 :重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 :傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3 :物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

異常を感じたとき

⚠警告

●煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグ(ACアダプター)をコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店またはサポートセンターにご連絡ください。

●内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグ(ACアダプター)をコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサポートセンターに点検をご依頼ください。

●落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグ(ACアダプター)をコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサポートセンターに点検をご依頼ください。

●電源プラグ(ACアダプター)が異常に発熱したときは、すぐに電源プラグ(ACアダプター)をコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店、またはサポートセンターに交換をご依頼ください。

使用するとき

●修理・分解・改造しないこと

火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサポートセンターにご依頼ください。

●内部に異物を入れないこと

針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●雷が鳴り出したら本機や電源プラグ（ACアダプター）に触れないこと

感電の原因となります。

●本機を水がかかりそうな所で使用する時は、左右の端子カバーと背面のディスクカバーを確実に閉めること

火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしないようご注意ください。また雨天、降雪時や海岸、水辺でのご使用時は特にご注意ください。

●ディスク用のピックアップに眼を近づけたりレーザー光を見ないこと

レーザー光は見られないようになっていますが、万が一故障や異常によってレーザー光が発光された場合に見つめたりすると視力障害の原因となります。

⚠注意

●変形、ひび割れ、接着剤による補修、シール等を貼付けたディスクは使用しないこと

ディスクは高速回転します。飛び散ってけがや故障の原因となります。

●ヘッドホン、イヤホン等をご使用になるときは音量を上げ過ぎないこと

大きな音量で聞くと聴覚機能に悪影響をあたえることがあります。

●ディスクが回っているときにディスクには触れないこと

けがや故障の原因となります。

●ヘッドホンやイヤホン等を使用するときは音量を小さくしてから耳にあてること

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

●液晶画面の破損により液体が漏れてしまった場合、液体を吸い込んだり飲んだりしないこと

中毒をおこすおそれがあります。万一、目や口に入った場合は、水で洗い医師の診察を受けてください。

設置するとき

⚠警告

●ぐらついたり傾いた所など不安定な場所や振動のある場所に設置しないこと

本機が落下して、けがをしたり、故障の原因となります。

●ひざの上など直接肌にふれないないこと

低温やけどの原因となります。
（低温やけどは体温より高い温度のものを長時間あてていると発生するやけどです。）

⚠注意

●温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・締め切った車内、ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因および破損、部品の劣化となることがあります・

●湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災や感電の原因になります。

●風通しの悪い場所で使用しないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。また、温度上昇により、動作不安定になることがあります。

●本機を移動させる場合は、ACアダプターやその他外部接続線をはずすこと

配線を抜かずに運ぶとコードが傷付き火災・感電の原因となったり、落下によるけがの原因となることがあります。

AC電源アダプターについて

⚠ 警告

●ACアダプターの分解、改造、修理をしないこと

火災・感電の原因となります。

● ACアダプターは付属のものを使用すること

指定以外のACアダプターを使用すると、火災・故障の原因となることがあります。

●ACアダプターのコードは傷付けたり、加工や加熱をしないこと
・引張ったり、重いものをのせたりはさんだりしないこと
・無理に曲げたりねじったり束ねたりしないこと

火災・感電の原因となります。

●時々電源プラグ（ACアダプター）を抜いて接点をきれいに掃除すること

電源プラグの絶縁低下により火災の原因になります。

⚠ 注意

●ぬれた手で電源プラグ（ACアダプター）を抜き差ししないこと

感電の原因となります。

● 電源プラグ（ACアダプター）をコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。ACアダプターを持って抜いてください。

●旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

●付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

● ACアダプターの電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

使用上のお願い

取扱いについて

●液晶画面を傷つけたり衝撃を与えたりしないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
●引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルが傷がつかないようにしてください。
●殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
●ふだん使用しないときは、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。
●長期間使用しないときに機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて使用してください。

置き場所ついて

●本機は内部に熱がこもるため、布団やじゅうたん、カーペット、座布団など熱を逃がしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
●車内に設置する場合は、不安定な場所や傾いている所に設置しないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。
●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置くと、本機の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れについて

●本体や操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
●液晶画面についたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

結露(露付き)について

結露(露付き)とは、よく冷えた飲料水をコップにそそぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露(露付き)”といいます。同じような現象として、製品内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

●結露に注意する
- ・本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所に置いたとき
- ・夏季に冷房のきいた部屋・車内などから急に温度、湿度の高い場所に移動したとき
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

●結露がおきそうなときは、本機をすぐに停止する
結露がおきた状態で本機を使用すると、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

DVDやCD及び各種メディア再生について

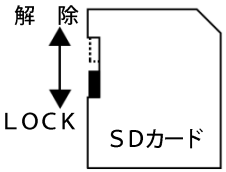
●ピックアップのヘッド(ディスクを読み取るレンズ)には触れないでください。
●ディスクトレイにはDVD、CD以外の異物を挿入しないでください。また、USBスロットとSDスロットに異物を挿入しないでください。
●ディスクをセットする時は1枚だけを使用し、読み取り面を下にして中央のターンテーブルにカチッと音がするまで差し込んでください。
●CD-R/RW、DVD-R/RW及び各種メディアを使用する場合は、ファイルの種類または作成されるレコーダーやPC等の互換性やデータの保存方式によって再生できないものがあります。そのためすべてのメディアの再生は保証できません。
●本機で再生する前に、必ず作成したレコーダーでファイナライズ処理をしてください。
●大きいサイズのデータや大容量メディアについては読み込みが遅かったり、認識できない場合があります。
●本機で再生できるCPRMディスクはVRモードのみです。
●デジタル放送を録画したVRモード・CPRMのディスクは読み込みに時間がかかったり、記録状態によっては認識できない場合もあります。
●USB端子に接続できるのはUSBメモリストレージです。通信機器などPCで使用するデバイスには対応しておりません。

ディスクの取り扱いについて

●ディスクを持つ時は、図のように記録部分には触れず、ディスクの端を挟んでお取り扱いください。指紋、ホコリ、傷等によりディスクの読み込みできない場合があります。
●ディスクのラベル面にボールペン等で書き込まないでください。
●ディスクに紙やシールを貼らないでください。
●ディスクを曲げたり落としたりしないでください。
●ディスクについた指紋やほこりなどの汚れは、柔らかい布でディスクの中心から外周に向かって軽く拭きとってください。

メモリーカードについて

●メモリーカードの容量やメーカーによっては、再生できない場合があります。
対応していない種類のメモリーカードを本機に挿入しないでください。未対応のメモリーカードを挿入した場合、本機およびメモリーカードが故障・破損するおそれがあります。
●大切なデータはバックアップをとっておくことをお勧めします。本機でメモリーカードを使用することによって、万一何らかの不具合が発生した場合でも、データの損失や記録できなかったデータの保障、およびこれらに関わるその他の直接または間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●メモリーカードの取扱い方については、各メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。
●通常のご使用でデータが破損(消滅)することはありませんが、誤った使い方をするとデータが破損(消滅)することがあります。記録されたデータの破損(消滅)については、故障や損害の内容・原因に関わらず当社は一切その責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●メモリーカードを本機に差し込むときは、上下(表裏)の向きに注意して、最後までしっかりと差し込んでください。
●メモリーカードへの書込み、読出し中は、本機の電源を切ったり、メモリーカードを取り出したりしないでください。記録されているデータが破壊されるおそれがあります。
●メモリーカードは精密部品です。折り曲げたり、落としたりなどの無理な力や強い衝撃を与えないでください。
●強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。
●高温多湿なところやほこり、油煙の多い場所での使用や保管はしないでください。
●メモリーカードの金属部(金色の部分)にゴミや異物がつかないように、また手で触れないように注意してください。
●メモリーカードを持ち歩いたり、保管をするときには、静電気防止ケースに入れてください。
●直射日光があたるところや、ストーブやヒーターなど熱源のそばに放置すると、故障の原因になることがあります。
●ズボンやスカートのうしろポケットに入れたまま、座席やいすなどに座らないでください。
破損、故障の原因となります。
●本機から取り出したメモリーカードが熱くなっていることがありますが、故障ではありません。
●メモリーカードには寿命があります。長時間使用するうちに書込みや消去ができなくなった場合には、新しいメモリーカードをお求めください。
●大切なデータを誤って消去しないために、
カード側面のライトプロテクトタブを「LOCK」に
切り換えると、ロック状態(書込み禁止状態)に
することができます。記録、編集、消去するとき
はロック状態を解除してください。



防水について

本製品の防水について

本製品は、JIS C 0920（IEC 60529）「電器機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」のIPX6相当の防水仕様となっています。

＜＜IPX6（ 噴流に対する保護等級）＞＞
本製品から2．5～3m離れて、内径12．5mmのノズルであらゆる方向から約100リットル／分の水を3分以上注水したあと、機能が動作すること。

※真水、水道水に対応しています。石けん水、シャンプー、洗剤、入浴剤、温泉水、プールの水、海水等不純物が含まれた水には対応していません。
※温水には対応していません。

防水についての注意

水のかかるようなところで使用する際は、下記の点に注意してお使いください。
●両サイドの端子カバーおよび背面のディスクカバーはしっかりと確実に閉じる。
●ACアダプターを使用しない。
●イヤホン（ヘッドホン）は使用しない。
●SDカードの抜きさしは行わない。
●ぬれた手でカバーの開閉をしない。
●製品に水滴が付いたまま各カバーの開閉をしない。
●石けん水やシャンプーなどの液体をかけない。
　誤ってかかった場合は、速やかに洗い流し、柔らかい布のようなものでふく。
　※ドライヤーなどの熱風で乾かさないこと。
●浴室など湿気の多い場所に放置しない。
　使用後は、柔らかい布のようなもので水滴をふきとり浴室から持ち出して室内に置いてください。
●サウナで使用しない。
●寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない。
　本機が冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起こり、本機内部に水滴が付くことがあります。
●水の中に入れない。

【防水性を保つための注意】

製品の防水性を保つために、下記の点に注意してお使いください。
●本製品をぶつけたり、落とすなど、変形するような強い圧力をかけない。
●両サイドの端子カバーや背面のディスクカバーにあるゴムパッキンが浮いたり、ごみ、糸くず、毛髪などの異物が付着していないことを確認する。
●水滴が付いた状態で保存しない。（乾いた柔らかい布で力をかけずにふいてください。）
●汚れがひどいときは、水に浸した布を絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた柔らかい布のようなものでふいてください。
※ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室／浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがありますので、使用しないでください。

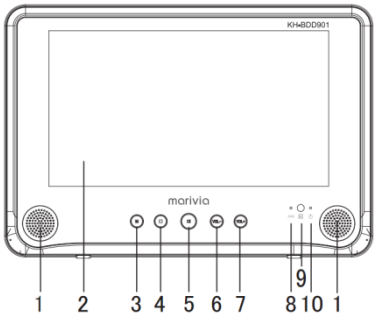
ご注意
※万一、本製品に水が入った場合は販売店もしくはサポートセンターにご相談ください。お客様の誤った取扱いが原因の浸水による故障の場合は保証対象外となります。

1.本体・リモコン各部名称・機能

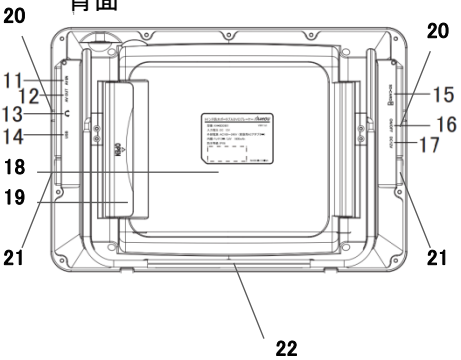
本体の各部名称・機能

パネルの名称

前面



背面



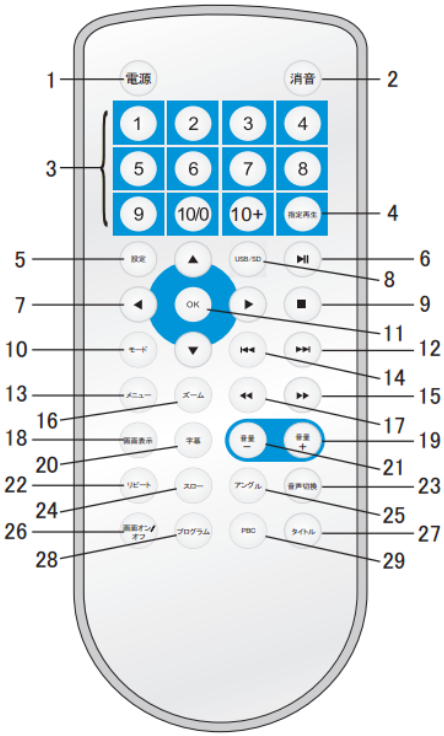
1. 内蔵スピーカー
2. LCD画面
3. モード切替ボタン（M）
4. 停止ボタン(□)
5. 再生、一時停止ボタン（⏯）
6. 音量−ボタン（VOL−）
7. 音量+ボタン（VOL+）
8. 充電ランプ
9. リモコン受光部
10. 電源ランプ
11. 音声ビデオ入力端子（AV IN）
12. 音声ビデオ出力端子（AV OUT）
13. イヤホン端子（🎧）
14. USBジャック（USB）
15. SDカード差込口（SD CARD）
16. 電源スイッチ（ON/OFF）
17. DC入力端子（DC 12V）
18. ディスクカバー
19. ディスク開閉レバー
20. 端子カバー
21. 端子開レバー
22. スタンド

本体の各部機能

No.	名称	表示	機能
1	内蔵スピーカー	/	スピーカー　×2
2	LCD画面	/	9インチ液晶画面。
3	モードボタン	M	DVD/AV IN（音声ビデオ入力）切換の選択ができます。
4	停止ボタン	□	再生中に一回押すと一時停止します。もう一度押すとスタート位置に戻り停止します。
5	再生／一時停止	▶II	ボタンを押すことにより再生/一時停止の切り替えをします。また、早送り、早戻しなどのその他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。
6	音量ー	VOL-	音量ーボタンを押すと音量が下がります。
7	音量＋	VOL+	音量＋ボタンを押すと音量が上がります。
8	充電ランプ	CHG	充電中は赤、フル充電時は緑で点灯
9	リモコン受光部	/	リモコン受光部
10	電源ランプ	⏻	電源スイッチがOFFで消灯、ONで緑点灯
11	音声ビデオ入力端子	AV　IN	外部機器の映像と音声を本体入力します。
12	音声ビデオ出力端子	AV　OUT	映像と音声を外部機器に出力します。
13	イヤホン端子		ステレオイヤホンを接続します。 （Φ 3.5ステレオミニジャック）
14	USBメモリー差込口	USB	再生用ファイルが書き込まれたUSBメモリーを挿入します。
15	SDカード挿入口	SD-CARD	再生用ファイルが書き込まれたSDカードを挿入します。
16	電源スイッチ	ON/OFF	電源のON/OFFを切替えます。
17	DC入力端子	DC 12V	付属のACアダプターを接続します。
18	ディスクカバー	/	ディスク部分のふたです。
19	ディスク開閉レバー	OPEN	ディスクカバーの開閉レバーです。
20	端子カバー	/	左右の端子類のふたです。
21	端子開レバー	/	左右の端子類のふたを開くレバーです。
22	スタンド	/	本体を立てかけるときに使用します。

リモコンの各部名称・機能

リモコンの各部の名称



リモコンの名称

1. 電源
2. 消音
3. 数字（1～9、10/0、10+）
4. 指定再生
5. 設定
6. 再生/一時停止（⏯）
7. 上下左右(▲▼ ◀▶）
8. USB/SD切替（USB/SD）
9. 停止 （ ■ ）
10. モード
11. 決定（OK）
12. スキップ（次画面へ ⏭）
13. メニュー
14. スキップ（前画面へ ⏮）
15. 早送り（⏩）
16. ズーム
17. 早戻し（⏪）
18. 画面表示
19. 音量を上げる（音量 ＋）
20. 字幕
21. 音量を下げる（音量 － ）
22. リピート
23. 音声切換
24. スロー
25. アングル変更（アングル）
26. 画面オン/オフボタン
27. タイトル
28. プログラム
29. PBC

リモコンの各部機能

No.	名称	表示	機能
1	電源	電源	本体電源のON/OFF切替をします。 ※本体の電源をOFFにすると、リモコンでは電源のON/OFFができません。 リモコン使用時は必ず本体の電源をONにしてください。
2	消音	消音	一時的に音が消えます。もう一度押すと音が出ます。 ※電源ボタンをOFFにすると消音設定は解除されます。
3	数字	1～9、 10/0、 10+	数字を入力するときに使います。 （トラックやチャプター選択等）
4	指定再生	指定 再生	**【DVD】押す度に下記操作が選べます。** **(1) チャプター指定再生** 数字ボタンでタイトル内のチャプターを指定して再生をします。 **(2)タイトル内時間指定再生** 数字ボタンで再生中タイトルの時間を指定して再生をします。 **(3)チャプター内時間指定再生** 数字ボタンでチャプター内の時間を指定して再生をします。 **【CD】押す度に下記操作が選べます。** **(1)トラック指定再生** 数字ボタンでトラックを指定再生します。 **(2)ディスク内時間指定再生** 数字ボタンでディスク内の時間を指定して再生をします。 **(3)トラック内時間指定再生** 数字ボタンでトラック内の時間を指定して再生をします。 **【SDカード、USBメモリー】** 数字ボタンでフォルダやファイルを選択して再生をします。
5	設定	設定	DVD／AV IN 使用時 基本設定、デジタル設定、映像設定、選択設定をおこないます。 方向ボタン（◀▶）で選択し、方向ボタン（▼▲）で下位メニューを選びます。 （詳細説明24～25ページ）

リモコンの各部機能 （つづき）

No.	名称	表示	機能
6	再生／一時停止	▶||	再生/一時停止の切り替えをします。 ※早送り、早戻しなど、その他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。
7	上下左右	▲ ▼ ◀ ▶	上下左右ボタンでメニュー項目の移動をします。
8	USB／SD	USB／ SD	DVDとMEDIA(USB/SD)の切替をします。 認識されたMEDIA名が表示されます。 認識されない場合は“No Device”と表示されます。
9	停止	■	再生中に一回押すと一時停止をします。 もう一度押すとスタート位置に戻り、停止します。
10	モード	モード	DVDモード、AV IN（音声ビデオ入力）モードの切換えをします。
11	決定	決定	メニュー項目などの決定・実行をします。
12	スキップ	▶▶|	次のチャプターまたはトラックにスキップします。
13	メニュー	メニュー	画質調整をおこないます。 ボタンを押す毎にブライトネス、コントラスト、色合い、飽和度、リセットが順に表示されます。方向ボタン（ ◀▶ ）で選択します。 （詳細説明26ページ）
14	スキップ	|◀◀	前のチャプターまたはトラックにスキップします。
15	早送り	▶▶	早送り再生ができます。 スピードは2.4.8.16.32倍と通常の速度です。 ※通常速度以外、音声は出ません。
16	ズーム	ズーム	動画シーンをズームイン（拡大）／ズームアウト（縮小）することが出来ます。 2x、3x、4x、1/2、1/3、1/4で設定できます。 ズームインしたときは上下左右のボタン（▼▲◀▶ ）で画面の移動ができます。 Note：この機能はDVD、VCDに適応します。
17	早戻し	◀◀	早戻し再生ができます。 スピードは2.4.8.16.32倍と通常の速度です。 ※通常速度以外、音声は出ません。

リモコンの各部機能 （つづき）

No.	名称	表示	機能
18	画面表示	画面 表示	タイトル・チャプターの経過時間と残り時間を表示します。画面表示オフを選択すると各時間の表示はオフになります。 （ タイトル経過時間→タイトル残り時間→チャプター経過時間→チャプター残り時間 →画面表示オフ ）
19	音量＋	＋	音量が上がります。
20	字幕	字幕	字幕表示の設定をします。 ディスクに字幕情報が含まれている場合に字幕を画面上に表示することが出来ます。 この機能は字幕情報付DVDに対応します。
21	音量－	－	音量が下がります。
22	リピート	リピート	繰り返し機能の設定をします。 DVD（チャプター→タイトル→オール） CD（トラック→オール） ※PBC機能が有効の場合この機能は無効になります。 ※本体、リモコンの電源ボタンをオフにすると繰り返しの設定は解除されます
23	音声切換	音声 切換	ディスク内の切替可能な音声を選択します。 （ディスクによって異なります）
24	スロー	スロー	スロー再生の設定をします。 1/2、1/4、1/8、1/16倍の速度で再生できます。 ※スロー再生中は音声は出ません。
25	アングル	アングル	マルチアングル映像対応のDVDで、アングルの切換えをします。 ※この機能は複数のカメラアングルでエンコードされたディスクにのみ対応。
26	画面オン／オフ	画面 オン／ オフ	画面のオン/オフ設定ができます。 ※画面は消えますが音声は出ます。

リモコンの各部機能 （つづき）

No.	名称	表示	機能
27	タイトル	タイトル	【DVD】 タイトルメニューを表示します。上下左右ボタン（▲▼◀▶）でメニュー項目の移動をします。 ※タイトルメニューはDVDにより内容が異なります。 【VCD】 PBC対応のビデオCDの場合PBCメニューを表示します。もう一度押すと表示は消えます。 ※DVD、VCD1.1、音楽CDにはPBC機能はありません。
28	プログラム	プログラム	DVDモードでトラックまたはタイトル、チャプタの再生順序を指定して、順番にプログラム再生をします。
29	PBC	PBC	PBC対応のビデオCDのPBCのオン／オフを設定します。 ONでPBCメニューを表示します。 もう一度押すと表示は消えます。 ※DVD、VCD1.1、音楽CDにはPBC機能はありません。

2. リモコン・本体の準備及び接続

ご注意
リモコンおよび本体の準備、装着、接続等は水のかからない場所で作業してください。
また、本体や手が濡れた状態ではおこなわないでください。

リモコンの準備

リモコン背面

①付属の専用オープナーで矢印の向き方向へ電池ふたを回して、電池ふたを開けます。

②電池ふたを取り外してください。

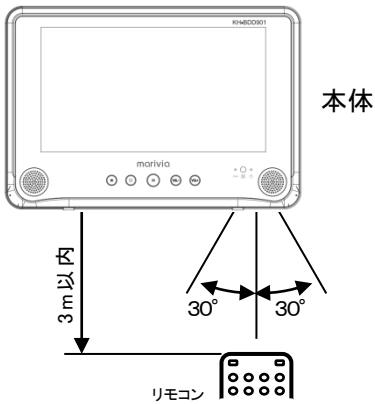
③付属のボタン型電池を正しく入れてください。＋が見える向きです。

④電池ふたを①の反対方向にまわして閉める。
電池ふたが確実に閉まっていることを確認してからご使用ください。

［注意］:ボタン型電池について
※付属のリモコンは、ボタン型電池（ CR2025 ）1個を使用します。
※付属のボタン型電池は動作確認用になります。通常ご使用分は、別途ご用意ください。
※長期間本製品を使用しない時はリモコンの電池を取り出して保管してください。

リモコンの動作範囲

画面に対し垂直に向けて操作してください。
距離:リモコン受光部から3m以内
角度:リモコン受光部から上下左右約30度以内

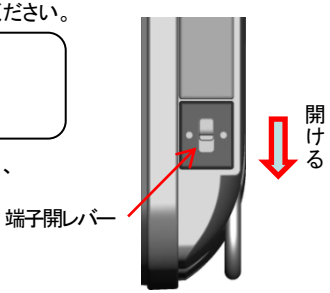


端子カバーの開けかた／閉めかた

本製品は、防水対応のため、左右の端子に端子カバーが付いています。
端子カバーを開ける時は水のかからないところでご使用ください。

端子カバーの開けかた
①端子開レバーを下にさげます。
②ロックが外れ、ふたが開きます。（左右とも同じです）

※水のかかるところで、端子カバーが開いた状態にしたり、
ぬれた手でさわったりしないでください。



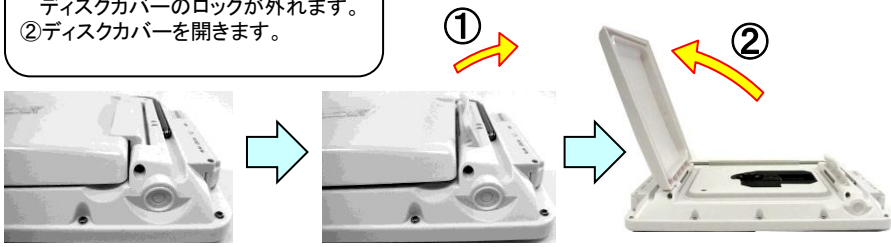
端子カバーの閉めかた
①端子につけたコードをはずしてください。
②ゴムパッキン部に異物がないか確認してください。
③端子カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。
④閉めた後、端子カバーが浮いていないことを確認してください。
（左右とも同じです）

※USBを使用する時は端子カバーは閉じられません。
水がかからない場所で使用してください。

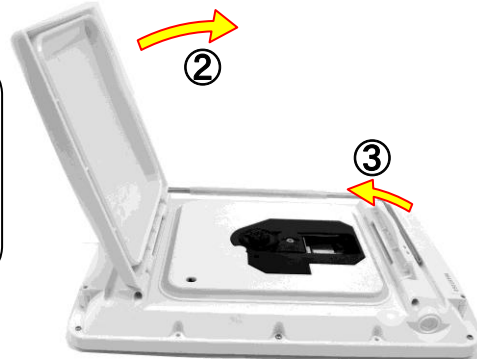
ディスクカバーの開けかた／閉めかた

液晶画面にキズがつかないように、安定した水平な場所に設置してディスクカバーを開閉してください。
※ふたが開いた状態で水のかかるところでの使用や、ぬれた手でさわったりしないでください。

ディスクカバーの開けかた
①ディスク開閉レバーを開きます。
　ディスクカバーのロックが外れます。
②ディスクカバーを開きます。



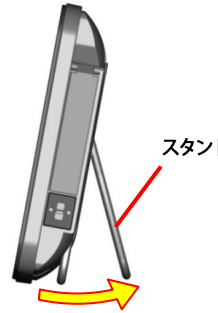
ディスクカバーの閉めかた
①ゴムパッキン部に異物がないか
　確認してください。
②ディスクカバーを閉じます。
③ディスク開閉レバーをカチッと音が
　するまでしっかりと閉じます。
④閉めた後に、ディスクカバーが浮い
　ていないことを確認してください。



スタンドのたてかた

スタンドを矢印の方向に開くと、本体を立てて使用できます。
安定した水平な場所に設置してください。
スタンドの角度を調整して、お好みの角度でご覧いただくことができます。

※スタンドを立ててお使いの際は、操作ボタンを押すときに、本体が倒れないように、ささえて操作してください。

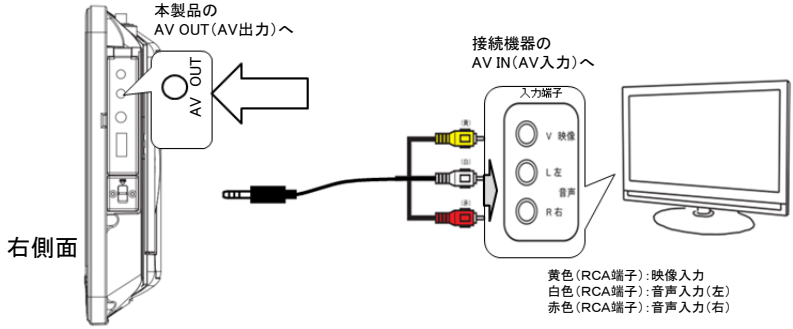


外部機器の接続

本製品と外部機器とを接続してお使いになる場合、下記のように接続してください。本製品単体でお使いになる場合は、下記接続は必要ありません。

（1）外部機器に出力する場合

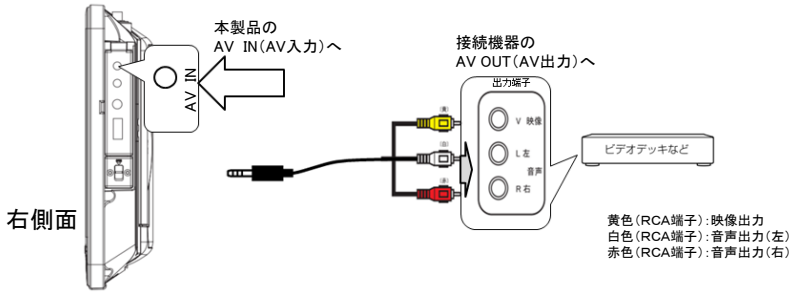
本製品の映像を外部機器に出力します。（大画面テレビでDVDを観賞したいときなど）
本製品側面のAV　OUTと外部機器（テレビ等）の入力端子を付属のAVケーブルで接続します。



※接続したテレビ側で外部入力モード（ビデオ等）に切り替える必要があります。
※接続コードは、必ず付属のコードをご使用ください。市販のコードを使用した場合、再生できなかったり故障の原因となることがあります。

（2）外部機器から入力する場合

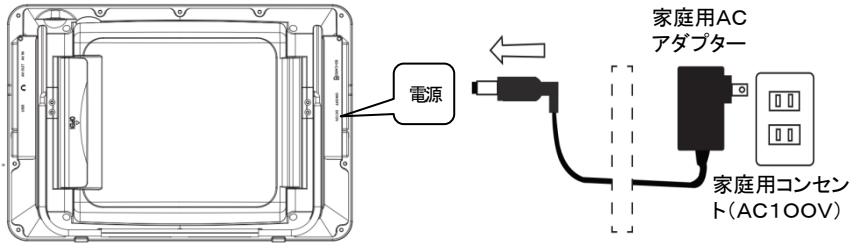
ビデオデッキ、ビデオカメラ等の外部機器の映像を本製品の液晶モニターに表示します。
本製品側面のAV INと外部機器の出力端子を付属のAVケーブルで接続します。



※本製品の機能モードを「AVモード」に切換えてください。
※接続コードは、必ず付属のコードをご使用ください。市販のコードを使用した場合、再生できなかったり故障の原因となることがあります。

電源の接続

本体側面のDC入力端子に付属のACアダプターを接続して家庭用コンセント（AC100V）に接続します。



背面

※長期間電源につないだまま放置しないでください。
未使用時は必ず電源アダプターを家庭用コンセントから取り外してください。

3. DVDモードで再生
（DVD/SDカード/USBメモリー）

■ディスク(DVD/CD)を入れる

①液晶画面にキズがつかないように、スタンドを閉じて本体背面を上にして水平で安定したところに置きます。
②ディスク開閉レバーを外し、ディスクカバーを開けて下さい。画面上に“開く”と表示されます。
③ディスクをディスクホルダーに装填します。カチッと音がするまでしっかりと中央のホルダーにはめ込んでください。
④ディスクカバーを閉め、ディスク開閉レバーを閉めると画面上に“読込み中”と表示され、自動的に再生が始まります。

ディスク開閉レバーを写真の矢印の方向に倒してディスクカバーを開けてください。

ディスクの記録面を下にしてディスクホルダーに装填します。

※ディスクカバーを閉めると画面上に“読込み中”と表示され自動的に再生が始まります。

⚠ 注意

- **回転中にディスクに触れない**
  けがや故障の原因になります
- **ディスクカバーを閉めるとき手をはさまない**
  指や手をはさみけがの原因になります
- **ディスクカバーを無理にあけない**
  無理に開けると故障の原因になります
- **変形、ひび割れ、接着剤などでの補修、シールやフィルムなどの貼りもののあるディスクは使用しない**
  故障の原因になります。
- **本製品で再生出来ないディスクやディスク以外の異物は入れない**
  故障の原因になります。
- **再生中に本製品を傾けたり揺らしたり移動させたりしない**
  故障の原因になります。悪路を走行中はディスクを停止させてください。
- **長時間再生直後は、内部は触れない**
  内部が熱くなることがありますのでディスクの取り出しには注意してください。

■ディスクを再生させる。

①本製品の電源をいれる。
②モード（MODE）ボタンを押しDVDモードにする。
③再生／一時停止ボタンを押しディスクを再生させる。
※ディスクを入れパネルを閉めたときに電源オン、DVDモードで自動再生されます。
④DVDディスクやビデオCDを再生するとディスクプログラムのメニュー画面が表示されます。
上下左右ボタンにてメニュー内容に従って再生をお楽しみください。

■SDカード／USBメモリーを再生させる。

パソコンなどで市販のSDカードやUSBメモリーに動画や音楽を書き込み、本装置で再生させることができます。

①本製品の左右側面にあるSDカードおよびUSBの挿入口に動画又は音楽、画像の入ったSDカードやUSBメモリーを挿入します。使用可能なSDカード、USBメモリーは16GBまでです。
②本製品の電源をいれる。
③USB/SDボタンを押し、SDまたはUSBに切換えます。
※ディスクが無い場合は自動的にSDまたはUSBに切り替わります。
④ USB/SDボタンを押し、挿入したデバイスを選択します。
⑤上下左右ボタンとOKボタンで再生したいファイルを選択します。
⑥OKボタンで再生を開始します。

■再生可能な条件

本製品の再生可能なデータ形式は下記のとおりです。条件に従って記録してください。記録方法は、レコーダーやパソコンなどの記録機器の取扱説明書をごらんください。

動画、音楽、写真の再生可能な詳細条件：

	再生可能データフォーマット	画素（RGB）	ビットレート（kb/s）	フレームレート
動画	AVI	720×576 以下	64kb/s	23fps
音楽	MP3		224kb/s以下	
	WMA		159kb/s	
写真	JPEG	6000×3900 以下		

再生メディアに関するご注意！

DVD-R
本機はビデオモード又はCPRM方式で記録し、且つファイナライズ処理されたものに関して再生が可能です。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。
CD-R
本機の対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズ又はファイナライズされた音楽用CD-R再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

※一般的にCDやDVD（市販されているもの）以外の音楽、動画データについては、本機で再生出来ない場合がありますので予めご了承いただきます。
※本機で再生可能な動画データは標準画質（SD）までです。HD画質の動画は再生出来ませんので予めご了承下さい。

■設定ボタンの説明

各モードで再生時、設定ボタンでさまざまな再生設定、機能でお楽しみいただけます。
MODEボタンにてDVDまたはAV IN に設定してください。
①リモコンの設定ボタンを押すと各々の設定メニュー画面が表示されます。
②方向ボタン（◀又は▶）を押して
（1）基本設定
（2）デジタル設定
（3）映像設定
（4）選択設定
の中からページを選び、OKボタンで決定します。（◀ ）ボタンで設定メニュー画面に戻すことができます。
③次に（▼又は▲）ボタンで上下移動しメニューを選び、OKボタンを押して決定します。
④決定したメニューからサブメニューの選択内容を▼又は▲ ボタンで選択しOKボタンを押します。（◀）ボタンで前メニューに戻ります。
設定メニューを終了するには設定ボタンを押します。

（1）基本設定

「基本設定」では下記の設定ができます。

◎画面サイズ・・・16：9／4：3PS／4：3LBの切換
・4:3 PS （パンスキャンサイズ）: 通常のテレビ（4:3）に接続した場合、ワイド画面（16:9）イメージは縦いっぱいに表示され左右の一部がカットされて再生します。
・4:3 LB（レターボックスサイズ）: 通常のテレビ（4:3）に接続した場合、ワイド画面(16:9）イメージは上下に帯が入って再生されます。
・16:9（ワイドサイズ）: ワイドテレビ（16:9）に接続した場合、ワイド画面（16:9）のディスクを再生した場合にはフル画面で再生します。
水平方向にすべて画面が収まるように伸縮されて表示されます。
※ディスクによっては画面サイズの変更ができない場合があります。
※設定はDVDを停止させてから行ってください。

◎アングルマーク・・・オン（入）／オフ（切）
複数のカメラアングルの映像が組み込まれているマルチアングル付きDVDのアングル選択ができます。
※ この機能はマルチアングルで作成されたDVDに対応します。

◎画面表示言語・・・英語／日本語の切換
設定のページ画面に表示される言語の設定をします。

◎スクリーンセーバー・・・オン（入）／オフ（切）
画面上の画像が静止したまま、例えば、ディスクを数分間PAUSE 、STOPなどしたとき画面にスクリーンセーバーが表示されます。スクリーンセーバーが表示中、いずれかの操作ボタンを押すと元の状態に戻ります。

◎ラストメモリー・・・オン（入）／オフ（切）
この機能をオンにしたとき、本機が再生中ディスクカバーを開いたり、又はディスクを停止した場合、最後に再生していた部分を記憶しておく機能。ディスクを再生するときに記憶された箇所から再生が始まります。他のディスクを読み込むとメモリーは消えます。

（2）デジタル設定：

◎デュアルモノ設定

※本機種はこの機能は対応していません。

（3）映像設定：

DVDの画質調整の設定行います。

※ この設定はDVDの画質調整のみに対応します。

◎画面設定・・・ブライトネス、コントラストの設定設定を選び（◀▶）ボタンでお好みの画質設定を選び決定ボタンを押します。

・ブライトネス・・・ −16～ 0 ～ +16
画面の明るさを調整します。（輝度調整）

・コントラスト・・・ −16～ 0 ～ +16
画面の明暗の差を調整します。

（4）選択設定：

「選択設定」では下記の設定ができます。

◎テレビタイプ・・・PAL／自動／NTSCの選択設定

本機は、NTSC方式とPALビデオ信号規格の両方に対応可能です。
NTSCを選択した場合、再生ディスクがPAL方式であってもNTSC信号を出力します。
（日本、韓国、台湾、米国、カナダなど）
PAL方式を選択した場合、再生ディスクがNTSC方式であってもPAL信号を出力します。
（中国、ヨーロッパ、中東など）
間違った選択をした場合画面が汚くなりますので正しく選択してください。
※日本でご使用の場合はNTSC方式に設定されていることを確認してください。

◎ペアレント設定（パレンタル設定）：視聴制限機能

暴力画面などを含むDVDディスクには視聴する人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本機では、どのレベルまで再生できるかを設定できます。適切な制限レベルは実際にお客様ご自身で動作させてご確認ください。
制限レベル（KID SAFE、G、PG、PG13、PGR、R、NC17、ADULT）

◎パスワード

この項目でパスワードを変更することができます。
パスワードを変更しても初期設定パスワード(136900)は常に有効です。
★新しいパスワードに変更する前旧パスワードを正しく入力する必要があります。
初期設定のパスワードは136900です。

◎初期設定

工場出荷時の初期設定に戻します。視聴制限のパスワードは初期化されませんので
ご注意ください。

■画質調整

リモコンのメニューボタンを押して画質調整をおこないます。

①ブライトネス・・・・　画面の明るさを調整します。（－16～＋16）
②コントラスト・・・・　画面の明暗の差を調整します。（－16～＋16）
③色合い・・・・・・・　画面の色合いを調整します。（－9～＋9）
④飽和度・・・・・・・　画面の色の濃さを調整します。（－9～＋9）
⑤リセット・・・・・・・　リモコンの左右ボタンを押すとリセットされます。

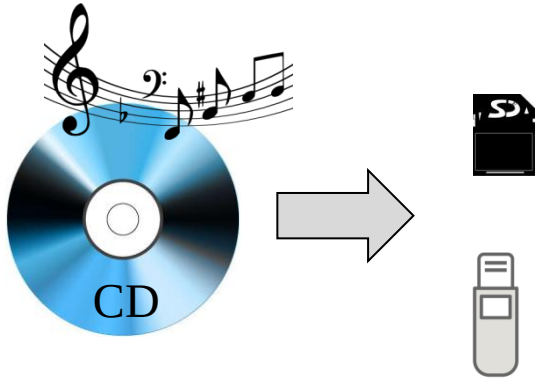
4. CDのリッピング
（CDからSDカードやUSBメモリーへの取り込み）

CDの音楽をMP3ファイルに変換してSDカードやUSBメモリーへ取り込みます。
下記手順で操作をしてください。

※リッピングとは一般に、音楽用のCDやDVDのデジタルデータを抽出し、パソコンで
扱えるデータに変換して保存することです。

■操作手順

① CDをセットします。
② 字幕ボタンを押して CD RIP の画面を表示します。
③ 必要に応じてOPTIONの設定をしてください。
※リモコンの上下左右（▲▼◀▶）ボタンで項目の移動をします。
※SpeedはNormalで1倍速、Fastでは高速でリッピングします。Fastでは音声は再生されません。
④ TRACK の欄でリッピングしたいトラック（track）を選んでOKボタンを押します。
※選択したトラックにレ点が表示されます。
※取り消したい場合は取り消したいトラックで、もう一度OKボタンを押します。
⑤ Start にカーソルを合わせてOKボタンを押すと、リッピングが始まります。
※リッピング中は進行度合いが表示されます。
⑥ リッピングが終了したらSDカードまたはUSBカードに下記フォルダが作成され、そのフォルダ内にMP3ファイルで保存されます。
フォルダ：CDA_RIP
ファイル：TRACK***.MP3（***はトラック番号です）
⑦ 字幕ボタンを押してリッピングを終了します。
⑧ USB/SDボタンを押して保存したデバイスを選択します。
⑨ CDA_RIPのフォルダを選択してOKボタンを押します。
⑩ 上下左右（▲▼◀▶）ボタンで選曲して、OKボタンを押すと再生します。
⑪ 字幕ボタンを押すと、ファイルの削除党の操作が出来ます。



5.主な仕様

品　　名	9インチ防水ポータブルDVDプレーヤー
品　　番	**KH－BDD901**
防 水 等 級	IPX6相当
液 晶 サイズ	9インチTFT　LCD（16:9）
画　　質	800×480 （RGB）
輝　　度	250cd/㎡（Typ.）
視 野 角 度	上下120度　左右140度
カラーシステム	PAL/NTSC自動切換
再生可能メディア	12cm　CD/CD-R/CD-RW 12cm　DVD/DVD-R/DVD-RW SDカード（16GB以下）/USBメモリー（16GB以下）
ス ピ ー カ ー	ステレオスピーカー内蔵　8Ω（1.5W）×2
再 生 可 能 データフォーマット	VCD/CD/DVD/CPRM（VRモード）/ MPEG/JPEG/MP3/AVIに対応
映 像 入 出 力	CVBS、1Vp-p　75Ω
音 声 入 出 力	1.4Vrms/10kΩ
使 用 電 源	AC100～240V（ACアダプター）
内蔵バッテリー	内蔵リチウムバッテリー（容量：1600mAh、7.4V仕様）
充 電 時 間	約3時間（フル充電時間）
バッテリー持続時間	約2時間
使 用 温 度	-5～40℃
保 存 温 度	-10～60℃
消 費 電 力	13W
外 形 寸 法	約262（W）×179（H）× 45.7（D）（mm）
本 体 質 量	約1.1kg

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

6.困ったときは （故障かな？と思ったら）

保守サービスを利用する前に、もう一度次の項目をご確認ください。

症状	処置
音がでない	本体のVOL+ボタンまたはリモコンの音量+ボタンを押して下さい。
キー操作ができない	ディスクによっては特定の操作を禁止している場合があります。その場合は故障ではありません。
アイコン ⊘ がスクリーン上に表示される。	下記の場合は機能が実行されません。 1.ディスクのソフトウェアが制限している場合。 2.ディスクのソフトウェアがその機能をサポートしていない場合。 3.この機能を現時点では利用できない場合。
画像が乱れる	ディスクが破損していることがありますので、別のディスクを試してください。 早送り/早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、これは故障ではありません。
フォワードとリバースでスキャンが出来ない	一部のディスクセクションでは、クイックスキャン、またはタイトルとチャプターのスキップを禁止していることがあります。 動画冒頭の警告情報やクレジットをスキップしようとする場合、常にスキップすることを禁止するようにプログラムされています。
本体にUSBメモリーやSDカードを挿入するとクラッシュする。 （認識出来なくなる）	挿入されたUSBメモリーやSDカードが正規バージョンでない可能性があります。 正規品をお使いいただくようお勧めします。 本機がクラッシュを起こした場合は、電源を切り電源コードを抜いて下さい。再び電源コードを差し電源を入れて下さい。正常な状態に立ち上がります。